

「救う過去、つなぐ未来 -川崎市市民ミュージアム被災後活動報告展-」を開催します

川崎市市民ミュージアムは、令和元年東日本台風により地階が浸水し、建物や設備のみならず、収蔵品にも甚大な被害を受けました。

市民ミュージアムの被災からこれまでの活動を、写真パネルを中心に紹介する企画展「救う過去、つなぐ未来 -川崎市市民ミュージアム被災後活動報告展-」を東海道かわさき宿交流館にて開催します。

開催期間	令和3年9月7日（火）～10月31日（日）
会場	東海道かわさき宿交流館 3階企画展示室
開場時間	9：00～17：00
休館日	月曜日（祝日・休日の場合はその翌日）
展示内容	序章 川崎市市民ミュージアムの紹介 第1章 被災直後 地階の収蔵庫の被災状況を写真パネルを中心に解説。被災した備品類を展示。 第2章 収蔵品レスキュー活動 各分野ごとの収蔵品レスキューの活動内容を紹介。レスキューで使用した道具類を展示。 第3章 修復と現在の活動 修復に用いられた技法や、修復済み作品の被災前と修復後をパネルで紹介。館内で行っている応急処置を紹介。 館外で実施予定の企画展、教育普及活動などのアウトリーチ事業を紹介。
観覧料	無料
主催	川崎市市民ミュージアム
共催	川崎市、東海道かわさき宿交流館

※新型コロナウイルス感染症の適切な対策を実施の上で開催いたします。

【問合せ先】
川崎市市民文化局市民文化振興室 磯崎
電話 044-754-4510